

障害者雇用の進め方

ステップ5

・・・採用・選考について

求人応募者の選考を実施する場合。

- 1 基本的には各企業でおこなっている一般的な方法（面接・試験）で実施。（※障害特性や個々の障害状況について考慮する必要があります。）
- 2 面接で確認しておきたい事項
 - (1) 障害関係
 - ・障害の状況
 - ・治療の必要性・内容・通院・服薬の状況
 - ・必要な支援内容
 - (2) 職務遂行関連
 - ・希望する仕事
 - ・仕事に関するスキル（専門知識・PC操作等）
 - ・コミュニケーションの方法
 - (3) 職場生活関連
 - ・通勤方法
 - ・通勤経路と所要時間



採否のポイント



基本的には一般社員の採否のポイントと同じですが
①仕事への意欲②職務経歴、スキル③周囲との協調性④**障害の自己理解**について確認する必要があります。

- ・正しく障害の自己理解ができていること。
- ・職場で「自分ができること」「できないこと」「サポートがあればできること」などが理解できていて、それを説明できること。
- ・困ったときに自分から周囲にサポートを依頼できるなど。

※知的障害者や精神障害者を雇用する場合には**職業準備性**を確認することをお勧めします。

・知的障害者や精神障害者の場合、理解力、判断力、職務遂行能力が高くても「基本的労働習慣が身についていない」「通院や服薬の自己管理ができない」などの理由で安定した出勤ができずに離職してしまうケースがあります。

職業準備性の具体的ポイント

1 障害・疾病管理に関する事項

- ・障害のことを正しく理解している。
- ・障害の自己理解ができている。
- ・障害（病気）が悪化した場合、医師に相談できる。

2 日常生活技能に関する事項

- ・規則正しい生活習慣が身についている。
- ・身辺処理が自立している。
- ・あいさつや返事ができる。
- ・報告や連絡ができる。
- ・わからないことには質問や相談ができる。
- ・自分一人ではできない場合は助けを求められることができる。
- ・ミスした場合に謝罪できる。
- ・周囲と強調することができる。



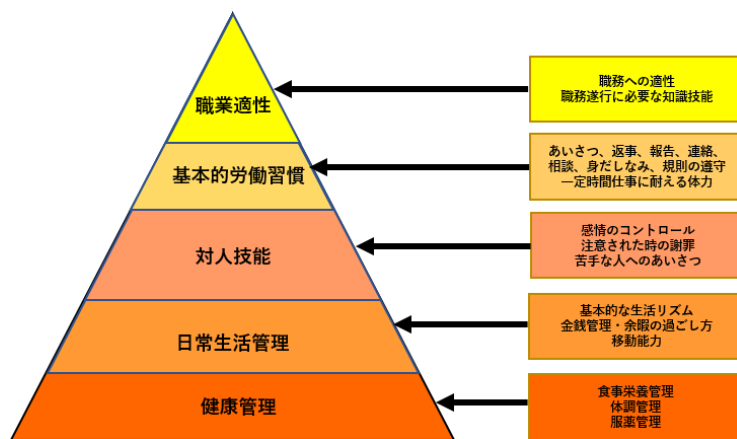
規則正しい生活習慣

3 基本的労働習慣

- ・一人で通勤できる。
- ・職場の規則を守る。
- ・就業時間中は安定して仕事に取り組める。
- ・危険を察知することができる。



職業準備性概念図



※職業準備性とは、特定の職業に就くための技術や資格の習得状況ではなく、どの職業にも共通として必要とされる職業人としての基礎的な要件のことをいいます。

障がい者就業・生活支援センターしもきたでは就職を希望する障害をお持ちの方に障害の自己理解促進についてナビゲーションブックの作成や就労パスポートの記入に対する支援を実施しています。

また、職業準備性については、面談や職場実習の場を通じ確認を実施しております。

しもきた活動紹介

令和3年度 就労支援セミナー

1月21日（金）むつグランドホテルにおいて、むつ市地域自立支援協議会との共催でセミナーを開催いたしました。

むつ公共職業安定所（ハローワーク）による下北圏域の障害者就労状況について、むつ養護学校からは卒業後の現状や学校での支援の取組についてお話をいただきました。

普段の勤務や生活場面でハローワークや養護学校について詳しく知る機会が少ない支援者やご家族にとって有意義なお話が聞けたのではないかと思います。

地域で生活する障害のある方と「共に歩んで」いけるよう自立支援協議会、障がい者就業・生活支援センターしもきたの業務を推進していきたいと考えています。

次年度も、コロナ感染症はまだまだ予断を許しませんがこのようなセミナーを開催することで、地域の支援力の向上に寄与していきたいと考えています。

対策実施中



消毒のご協力をお願いします。



令和3年度 就職相談会

1月31日（月）むつ公共職業安定所会議室において、就職相談会が開催されました。例年はホテルや文化会館といった大きな会場で開催されていましたが、コロナ感染症に対する感染拡大防止の観点から小規模開催となっています。

障害者雇用に理解のある企業が参加して会社概要や職務内容、勤務環境などをていねいに説明するなど相談者一人一人と真剣に向き合っている印象を受けました。

また、職域についてもビル管理メンテナンス、事務補助、営業補助など、今までにない職業選択の幅が広がり、ご自分に合った就労ができるようになってきたと実感できました。

相談会参加者は企業の声を聴けたことで仕事に対するイメージや働くために必要なことを理解し就職に向けた良い準備をしてくれるものと思います。



令和3年度 しもきた 事業実績（2月末現在）	
登録者	208名
在職者	113名
今年度就職者	20名
相談支援件数	1552件